園部共同作業所だより

園部共同作業所発行
〒６２２－００１１
京都府南丹市園部町上木崎町入道３２
電話０７７１－６２－３２４９
ＦＡＸ０７７１－６３－２９４１
ＮＯ１０８

的場さん元気でね！

「久恵ちゃん」と呼ばれ、メンバーみんなから親しまれていた的場さんが、退所されることとなりました。

昭和六三年一〇月にグループホームに入所以来、三二年の長い間作業所に通所されていました。ところが二年位前より、転倒の回数が増え、骨折し入院することもあり、歩行にはシルバーカー（歩行補助具）が必要となり、又昨年四月から長期の入院もされましたが、歩行の不安定な状態は変わらず、作業所への通所は困難となりました。「又一緒に作業がしたい…」とのみんなの願いは叶わず、近隣の施設に入所されることとなりました。

送別会は作業所で行い、お菓子、コーヒー、カラオケといつもと変わらない楽しい雰囲気で始まりました。杉山先生をはじめ、メンバーさん、職員と、今までの数々の思い出や、健康への気遣い、又は励ましの言葉をそれぞれの思いで伝えました。その後歓談しながらカラオケと楽しみました。そして、メンバーさんが心を込めて書いた色紙や花束、記念品と贈ってもらい、的場さんも終始にこやかで嬉しそうでした。

私は的場さんとの一七年間のいろいろなことが思い出され、感慨深いものがありました。それにも増して、三十二年間寄り添ってこられた杉山先生は、この日万感の思いだったと思います。

共に作業してきたメンバーさんがいなくなるのは、寂しい気持ちでいっぱいですが、口数は少ないけれど、芯のしっかりしている的場さん、慣れない環境で大変でしょうが、的場さんなら「大丈夫」。元気で頑張ってほしいと思います。

メンバー、職員共々応援しています。又新しい出会いと人とのつながりが持てるといいですね。

塩内　文代

楽しかった一泊旅行

令和二年三月十三日（金）、今日は一泊旅行の日です。私は朝、ホームで食事をし、八時三十分ぐらいにホームを出て、園部大橋へ行ったのですが、もう沢山の人が行っておられました！　今年の一泊旅行は鳥取砂丘とてつどう模型館とレトロおもちゃ館の旅でした！園部大橋を九時に出発し、バスは一路西の屋へ向かいました！　途中でトイレ休憩がありました。お昼は西の屋でとりました。次に行ったのは、てつどう模型館とレトロおもちゃ館でした！　そして道の駅久米の里で、巨大ガンダムを見ました‼とても大きかったです‼そしてバスは一路ホテルへ向かいました！　予定通り四時半頃にホテルへ着きました。ホテルの名前は皆生グランドホテル天水でした。ホテルの人に説明をしてもらい、各自部屋へいきました。私は西村さんと山高さんと花田さんの四人でした。まんじゅうを食べお茶を飲み一服しました。その部屋なのですが、なんとベッドが二つもありました‼

一泊旅行でベッドがあったのは、これで二回目、一回目はたしか「南淡路グランドホテル」だったと思います！しばらく休憩をとり、お風呂へ行きました。お風呂で体を洗っていると、西村さんが私の背中を流してくださいました！と思い後を向くとなんと山形君でした！西村さん、山形君、ありがとうございました。とてもいい温泉でした‼そしてお風呂の次は宴会です‼

私は昨年同様、トップバッターで、にしきのあきらさんの「空に太陽があるかぎり」を歌いました‼歌い終わり席に着き、ごちそうを頂きました‼ビールも飲みました！ごちそうを食べビールを飲み、えん会も終わり、部屋へもどりました。今度はおみやげです！

私は、実家のお兄さんと芝先生とホームの世話人に、おみやげを買いました‼　おみやげを買い、眠剤を飲んで十時くらいに寝ました！　そして翌朝四時くらいまで、眠れました‼朝食はコロナウイルスの関係上か、バイキングではありませんでした！

朝食をとりホテルを九時に出発、バスは鳥取砂丘へ向かいました‼

ここで昼食をとり鳥取砂丘を見ました‼私が思っていたほど大きくはなかったです！でもとてもきれいでした‼予定通り行き、今度は帰路につきました。途中で何度かトイレ休憩がありました。そして、南丹市園部へ着きました‼予定より早く着きました。後になりましたが、今年の一泊旅行の運転手さんは、初めての方でした‼どうもありがとうございました‼

今年の一泊旅行で一番楽しかったのは、やっぱりえん会でした‼

杉山泰佑所長、職員のみなさん、どうもありがとうございました‼

とても楽しい一泊旅行でした‼又来年も参加できたら、いいなあと思いました。

高屋　晃

グループホームで収穫祭…

八月中旬に蒔いた種や苗が見事に実りました。

野菜づくり初心者の私、畝の作り方や土壌を中性にしての肥料のやり方、苗の植え方、すべての蒔き方、師匠（橋本Ｗ）に教わりながらウロコ：。）が目からウロコ：。）の“ワクワク”しました、“まさしく人生の楽園やん”の毎日でした。

十一月に実った愛おしい野菜たち、白菜・ネギ・鍋菊そして大根：すなわち大根の材料は肉とりじめするのも後ろめたいし、杉山所長からは年ひとつばかり。

貢をおさめるようにと言われてグループホーム収穫祭」となりました。

どうせなら日頃でき具合を気にしていただいていたグループホームのみんなで収穫、即興的な“収穫の踊り”で盛り上がったところで、いよいよ水炊き：新鮮な野菜たちとグループホームの畑を快く貸していただいた顧問と所長に乾杯（お茶で！）。シメのラーメンまで含めておいしゅうございました。（二〇一九年）

西村秀昭

今年も楽しいお花見

地球規模でコロナウイルスが猛威を奮っている中ですが、そんなことも忘れるくらいの快晴に恵まれ、そしてもちろん、桜の満開にロケーションも関係なく、イルスも同作業な花見には、殿田のり、無事園部共催の開催さグラれま業な弁当を愛のすでお近くに場所ドラゴウ今年ンドのフドをでお花楽しむを見ると言う、グラ近くな